

財団法人 日本サッカー協会

平成 20 年度 第 12 回理事会

協議事項

<p>1. 2018/2022 FIFAワールドカップ招致の件</p>
<p>(協議) 資料No.1</p> <p>I. 招致登録書の提出について</p> <p>以下の大会を招致する旨を明記した招致登録書を、2009年3月16日までに、FIFAへ提出したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 2018 FIFAワールドカップ 及び FIFAコンフェデレーションズカップ2017 ➤ 2022 FIFAワールドカップ 及び FIFAコンフェデレーションズカップ2021 <p>II. 組織体制について</p> <p>上記大会を招致するにあたり、FIFAワールドカップ招致検討委員会の管轄のもと、以下の組織を整備し実務を進めたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ FIFAワールドカップ招致本部 (統括：田嶋専務理事)
<p>2. JFAインターナショナル・レフェリーインストラクター・コース 2009 (AFC加盟協会向け)の件</p>
<p>アジア貢献事業の一環として、下記の指導者養成コースを開催したい。</p> <p>コース名： (第2回) JFAインターナショナル・レフェリーインストラクター・コース 2009 (AFC加盟協会向け)</p> <p>期 間： 2009年5月12日(火)～17日(日)</p> <p>会 場： Jヴィレッジ</p> <p>講 師： JFA S級審判インストラクター</p> <p>募集人数： 25名(最大)</p> <p>応募資格： ・AFC加盟協会にて、地域レベルの審判員・全国レベルを目指す審判員の育成に携わり、英語が堪能な審判インストラクター ・各協会から最大2名が応募可能</p> <p>費用負担： 日本までの国際航空券代は、参加協会または参加者が負担する。 日本国内移動費・宿泊費・食費はJFAが負担する。</p> <p>資格授与： コースを終了した参加者には、修了証を授与する。(資格の付与はしない)</p> <p>備 考： 第1回は2008年4月22日～26日にJステップで開催し24名が参加。</p>

3. J F A マッチコミッショナー認定（新規）の件

「J F A マッチコミッショナー認定制度」の選考手順に基づき、J F A の推薦を受けた下記 5 名について、3 月 5 日付 競技会委員会において審議された結果、J F A マッチコミッショナーとして認定したい。

- ◆ 上保 毅彦（じょうほ たけひこ）43 歳（埼玉県） J F L 運営部長
- ◆ 東明 有美（とうめい ゆみ）36 歳（香港） J F A アンバサダー
- ◆ 山本 幸夫（やまもと ゆきお）55 歳（兵庫県） 全国社会人連盟理事
- ◆ 吉田 昌一（よしだ まさかず）51 歳（北海道） 全国社会人連盟理事
- ◆ 久保 雅義（くぼ まさよし）47 歳（神奈川県） 事業部主任、全国社会人連盟幹事

4. 2008（平成 20）年度公認 S 級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格したため、下記 3 名を公認 S 級コーチと認定したい。

氏 名：澤登 正朗（さわのぼり まさあき）

生年月日：1970 年 1 月 12 日

資 格：2007 年 公認 A 級コーチ

指 導 歴：2006 年～2008 年 清水エスパルス普及部コーチ

氏 名：秋田 豊（あきた ゆたか）

所属チーム：京都パープルサンガ

生年月日：1970 年 8 月 6 日

資 格：2007 年 公認 B 級コーチ

指 導 歴：2008 年～ 京都パープルサンガ トップチームコーチ

氏 名：曹 貴裁（ちょう きじえ）

所属チーム：湘南ベルマーレ

生年月日：1969 年 1 月 16 日

資 格：2004 年 公認 A 級コーチ

指 導 歴：2000 年～2001 年 川崎フロンターレトップチームアシスタントコーチ

2001 年～2004 年 川崎フロンターレジュニアユースコーチ

2004 年～2005 年 セレッソ大阪トップチームコーチ

2005 年～2006 年 湘南ベルマーレジュニアユース監督

2006 年～2009 年 湘南ベルマーレユース監督

2009 年～ 湘南ベルマーレトップチームコーチ

※参考：現 S 級コーチライセンス保持者数： 285 名（上記 3 名含む）

5. 2009（平成 21）年度公認 S 級コーチ養成講習会受講者の件

（協議）資料No.2

2009（平成 21）年度公認 S 級コーチ養成講習会の受講者を別紙の通りとしたい。

6. J F A ロングパイル人工芝ピッチ公認(新規)の件

1. 公認申請者：唐津市（からつし）

施設名：松浦河畔公園ラグビー・サッカー場（佐賀県・唐津市）

施設所有者：唐津市長 坂井 俊之

公認期間：平成21年3月12日～平成24年3月11日

公認番号：第78号

<特記事項>

- ◆ドリームターフ(MV2065) / 積水樹脂(株)は製品検査（ラボテスト）を完了し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：薩摩川内市（さつませんだいし）

施設名：丸山自然公園人工芝サッカー場（鹿児島県・薩摩川内市）

施設所有者：薩摩川内市長 岩切 秀雄

公認期間：平成21年3月12日～平成24年3月11日

公認番号：第79号

<特記事項>

- ◆アストロピッチ-SP(FCN-4525) / (株)アストロは製品検査（ラボテスト）を完了し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。
- ◆公認規程に基づき2回の検査（フィールドテスト）を実施し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。

7 J A D A 加盟に関する件

スポーツ医学委員会内にアンチ・ドーピング部会を新設

スポーツ医学委員会内に、アンチ・ドーピングの教育・啓発活動を主目的としたアンチドーピング部会を設置したい。部会員は下記の通り。

また、F I F A や A F C のドーピングコントロールオフィサーとしても活動し、国際事情にも詳しい 土肥 美智子氏に、部会長をお願いしたい。

部会長 土肥 美智子（どひ みちこ） / 国立スポーツ科学センター

部 員 樋渡 正夫（ひわたり まさお）／仙台市立病院／Jリーグ担当
 部 員 山下 文治（やました ふみはる）／京都下鴨病院／Jリーグ担当
 部 員 矢地 孝（やち たかし）／青葉病院／Fリーグ担当
 部 員 東澤 知輝（ひがしざわ ともき）／東澤醫院／関西担当
 部 員 松田 貴雄（まつだ たかお）／国立病院機構西別府病院 臨床研究部
 ／九州担当
 部 員 倉田 あや（くらた あや）／医療法人社団 倉田クリニック／Lリーグ担当

8. スポーツ医学委員 追加の件

（協議）資料No.3

アンチ・ドーピング部会新設に伴い、部会長をスポーツ医学委員に追加したい。

スポーツ医学委員 土肥 美智子（どひ みちこ）

9. プレジデント・ミッション（PHQ）関連事項の件

I. 平成 21 年度 各種支援制度の対象協会について（協議事項）

1. 各種支援制度 補助金一覧
（協議）資料No.4
2. 各種支援制度 選定に関して
 - 1) M3:「JFAキッズプログラム」の推進【2009年度支援制度（キッズ）】
（協議）資料No.5
 - 2) M4:中学生年代の環境充実【2009年度支援制度（中学）】
（協議）資料No.6
 - 3) M5:エリート養成システムの確立【2009年度支援制度（エリート）】
（協議）資料No.7
 - 4) M6:女子サッカーの活動推進【2009年度支援制度（女子）】
（協議）資料No.8
 - 5) M7:フットサルの普及推進【2009年度支援制度（フットサル）】
（協議）資料No.9
 - 6) M8:リーグ戦の推進と競技会の整備・充実【2009年度支援制度（リーグ戦）】
（協議）資料No.10
 - 7) M9:地域／都道府県協会の活動推進
 - 【2009年度支援制度（チャレンジFA）】
（協議）資料No.11
 - 【2009年度支援制度（シニア）】
（協議）資料No.12

➤【2009年度支援制度（タスクフォース）】

（協議）資料No.13

Ⅱ．都道府県フットボールセンター整備推進事業について（協議事項）

「都道府県フットボールセンター整備助成事業 助成金交付要項」第7条の規定に基づき、次のとおり、助成金交付の決定を行う。

1．助成金交付申請書の受理

本年度 第8回理事会（2008年12月11日）にて交付の内示を決定した平成21年度の3件の案件（宮城県／奈良県／山口県）につき、正式な交付申請書の提出を受けた。

2．助成金交付の決定

交付内示額との変更なし。

（協議）資料No.14